



## 政治とオリンピック

コロナ感染で多くの国民が苦しみ、不安な中、多くの国民の反対を押し切って、オリンピックは開催されました。

アスリート達は精一杯頑張りました。大変な5年間だったと思います。その間、どれだけの苦悩があったか・・・

金メダルを取った選手にも、メダルを逃した選手にも、大きな拍手をおくりたいものです。これだけ感染拡大しているのですから、オリンピックの開催は不正解だったことは明らかです。「Go to eat」などの思い出したくもない愚策と同じです。

そんな中でも精一杯頑張ったアスリート達。悪いのは政治家たちであり、バッハ達であり、アスリート達ではありません。

僕が心配していることは、これからメダリスト達が政治に利用されることです。

「国民栄誉賞」などの対象になり、アスリート達を応援した国民が、それを手渡す政治家に親近感を覚える。そんなストーリーが怖いのです。

保健所を減らし、公立病院を閉鎖し、病床数を減らしてきた自民党政権の失態をオリンピックで忘れて欲しくないのです。

公立病院を潰さなければ、家庭療養と呼ばれる愚策は考えられなかったでしょうから。救急車を呼んでも入院を拒否されるということは、医療が崩壊し、国民皆保険が崩壊しているということです。

そして、またバッハが来て、今度はパラリンピック。非常事態宣言の意味がわかりません。パラリンピックの学校観戦に関しても、「障がいがあっても、頑張れば出来るということ子ども達に教えたい」というコメントはおかしいですね。

**「障がいがあってもなくても、頑張っていていなくても、スポーツが出来なくても出来なくても、人間の価値には関わらないことを教えることが教育です！」**

このコメントこそが本物でしょう。

2021年8月31日発行



小学校3年生の咲紀ちゃんが参加してくれた、8月29日の川掃除です。みんなで大きなマットレスを回収しました!!

## たかやんのプロフィール



本名たかむらともや  
新宿区立西戸山中、  
石神井高、北海道大  
庭球部卒。中高大とテ  
ニスだけに燃え、勉強  
は全くしなかったのに  
大学3年の冬、突然教

師になることを決意。無理やり教師になる。「卒論を絶対に出します」と先生に約束したのに、未だに出していないのだから酷い。

庭球部はちゃんと卒業したのだが・・・  
ドラゴン桜でいうと、完全に「拡散型」のB型。

現在は石神3丁目の「たかやん塾」で小中高生と共に学び続けている。

好きなもの・・・テニス、音楽、川掃除、子ども達と学ぶこと、大谷翔平、綾瀬はるか・・・

嫌いなもの・・・人相の悪い政治家達。

自分と立場や容姿や考え方が違う人間を執拗に攻撃し、平気で弱い者いじめをする、人権と多様性を尊重できない人たち。

写真は2001年9月20日、New Yorkでの空父・空母のツーショット。9.11直後。若い(笑)

## ③ 自宅療養（放置）

菅政権の愚策により、自宅療養という名の自宅放置で苦しんでいる方が多くいます。

僕の五中時代の教え子も、自宅放置され、救急搬送されるも、保健所の指示で入院できませんでした。呼吸が苦しいのにです。そして、家族に感染する可能性も高く、酸素濃度も低くなり、何とかホテル療養となりました。

そこで、酸素濃度が90%を切り、病院に救急搬送されたときは「完全に肺が真っ白になっています。」「あと1日遅かったら危なかったです」とお医者様に言われたそうです。

国民皆保険制度が今まさに崩壊しようとしているのです。（もう崩壊しています。）

オリンピックにかかる時間とお金をコロナ対策に充てていれば・・・今のような状態にはならなかった筈です。

自民党政権がやったことは緊急事態宣言だけです。「国民は我慢せよ」「自粛せよ」でも、休業補償はしないのですから・・・。弱い者いじめのような政策です。

金の亡者のバツハには自由に銀ブラさせておいて、自国民には「緊急時代だから我慢するのは当たり前」「若者の意識が低い」「ワクチンを打てば全て解決する」と、言っていることが滅茶苦茶です。

こういう時こそ、国会を開いて議論すべきなのに、総選挙にマイナスになると考えて国会は閉鎖したままなのですから、本当に反吐がでそうです。総理が変わったくらいではこの政党は変わらないということを我々も学習しなければなりません。

\*下の2枚の写真は数年前の塾の様子です。



## ③ シティープロモーション

9月議会の一般質問の締め切りは20日。先ほど、メールで議会事務局に提出しました。

今回の一般質問の大半はシティープロモーション関係です。「**財政緊急事態宣言**」という**超マイナスなシティープロモーションを取り下げる**こと、そして、**新しいシティープロモーションをいくつか提案**しました。

その中の一つに「品川方式」があります。それは、オンライン診療のシステムのことです。

自宅療養の方がオンラインでお医者さんにかかるシステムで、患者は勿論、保健所も医者も、クリニックも負担が減ります。

医者はFAXで処方箋を薬局に送り、患者は診察をオンラインで受けられるので安心しますし、宅急便で薬も受け取れるという、なかなか便利なシステムです。これなら、自宅放置とはならず、リスクが大幅に減ります。

品川区に出来て、新座市にできない訳がありませんので、提案してみました。

9月議会ではそれ以外にも「**栗原公園**」「**夏休みの宿題**」「**ドッグラン**」「**スパジャポ騒音**」「**PTAの加入届け**」「**集会所の予約**」「**音声点字ブロック**」「**オンライン授業**」「**ワクチン情報**」などについても質問します。

議場には行けなくても、「新座市議会インターネット中継」でご覧になれますので、是非覗いてみてください。

過去の質問は勿論、全ての議員の質問が視聴できます。選挙前のポスターや駅立ちだけのイメージではなく、議会で何をどう発言しているのか、是非ご覧になってください。

\*みんな一緒にやれて楽しかったなあ・・・。

